

平成12年度第3回府政モニター・アンケート の結果（集計値の速報）について

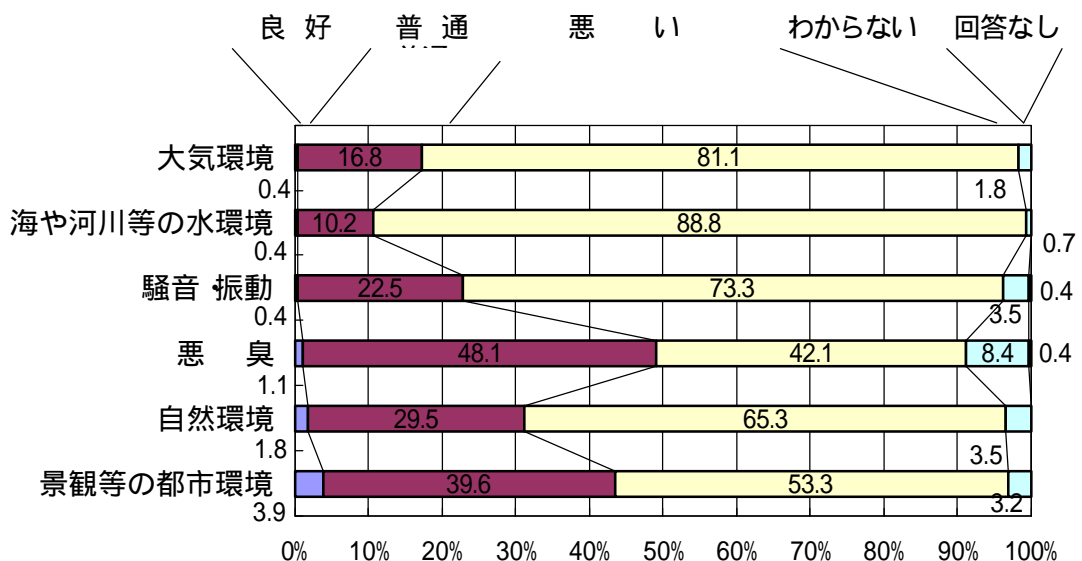
《調査の概要》

1. 調査テーマ：「豊かな環境づくりに向けて」
2. 調査目的：平成12年度の第3回府政モニター・アンケートは、豊かな環境づくりのための行政、事業者、府民の役割と責務や環境に対するニーズ及び意識等についてきき、新たな環境総合計画の策定に役立てることを目的に実施した。
3. 調査時期：平成12年10月
4. 調査対象：平成12年度府政モニター300名
5. 調査方法：郵送による記述回答方式
6. 回答者数：285名、回収率は95.0%

《調査結果の概要》

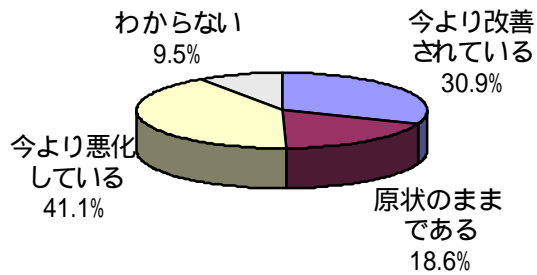
1. 大阪の環境の現状について

(質問1) あなたは、現在の大阪の環境の状況について、それぞれどのように感じていますか。



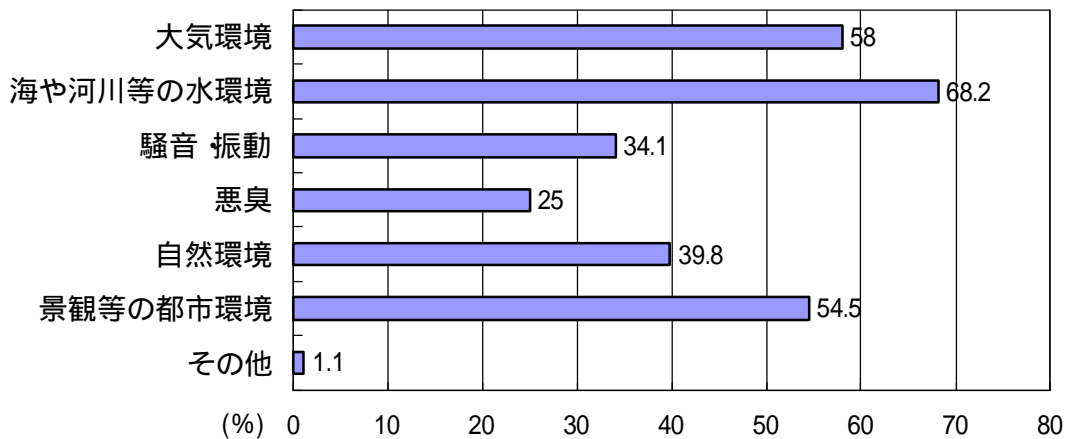
2. 将来の大阪の環境について

(質問2) あなたは、今と比べて、25年後(2025年)の大阪の環境の状況がどうなっていると思いますか。



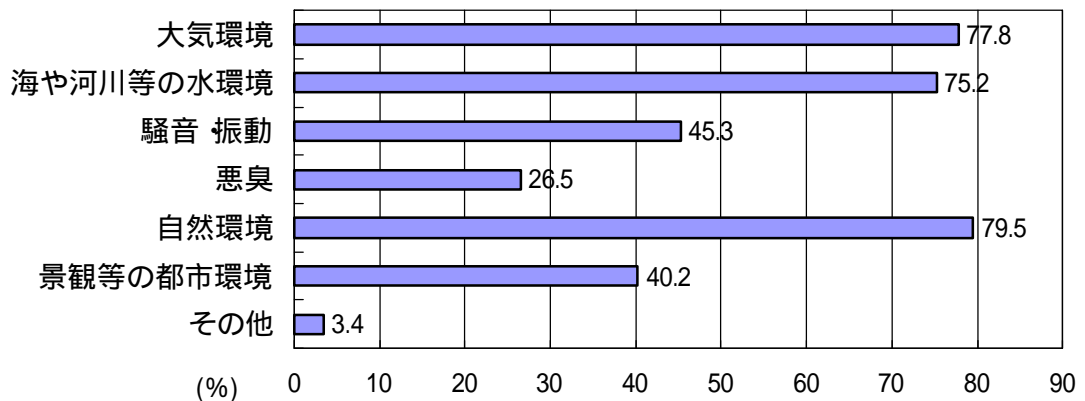
(質問3) [質問2で「今より改善されている」と回答された方だけのご回答]

将来、「今より改善されている」と思う環境の分野はどれですか。(複数回答)



(質問4) [質問2で「今より悪化している」と回答された方のみお答え願います]

将来、「今より悪化している」と思う環境の分野はどれですか。(複数回答)



3. 今後、最優先に取り組むべき施策課題について

大阪府環境基本条例では、大阪府の施策の基本方針として次の4つを掲げています。

府民が健康で豊かな生活を享受できる社会を実現（生活環境）

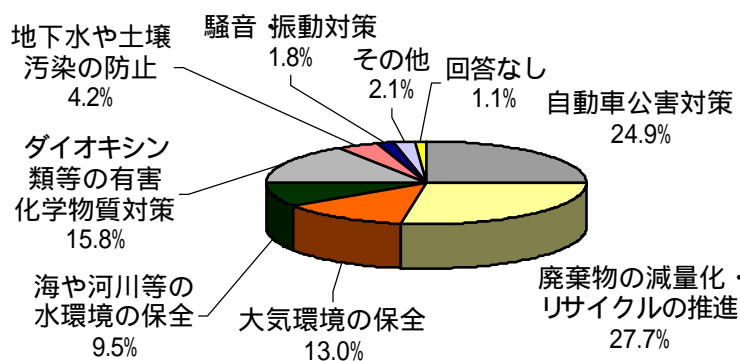
自然と共生する豊かな環境を創造（自然環境）

文化と伝統の香り高い環境を創造（都市環境）

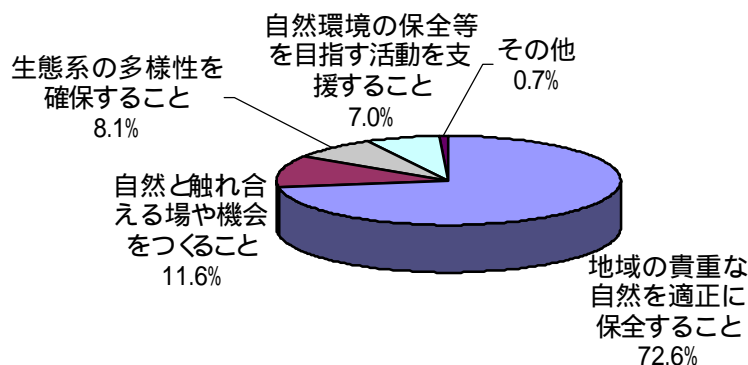
地球環境の保全に資する環境に優しい社会を創造（地球環境）

それぞれの基本方針ごとに重点的に取り組むべき課題をお聞きします。

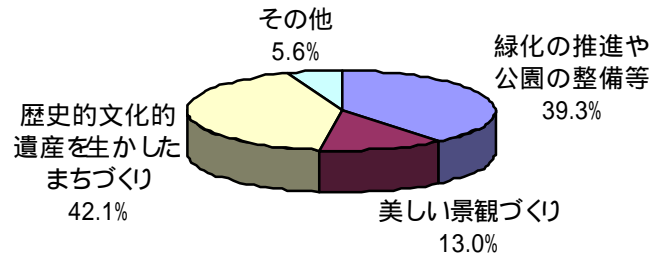
(質問5) 生活環境の保全を図り、府民が健康で豊かな生活を享受できる社会を実現するために、大阪府は、今後、どの課題に最優先に取り組むべきだと思いますか。



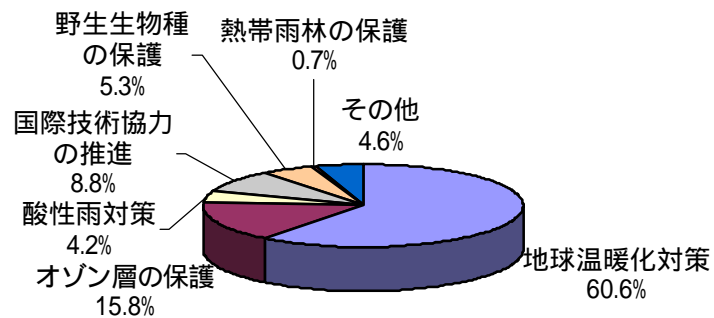
(質問6) 自然と共生する豊かな環境を創造するために、大阪府は、今後、どの課題に最優先に取り組むべきだと思いますか。



(質問7) 文化と伝統の香り高い環境を創造するために、大阪府は、今後、どの課題に最優先に取り組むべきだと思いますか。

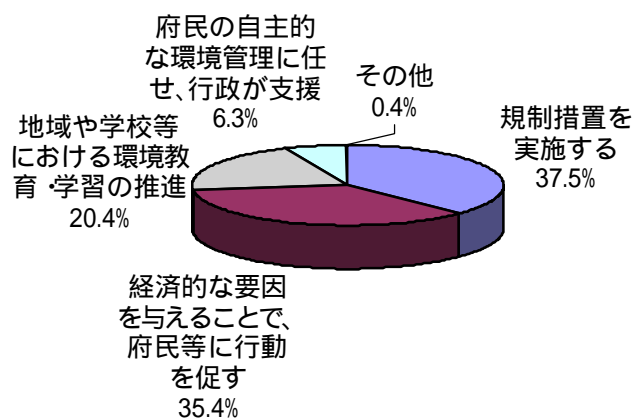


(質問8) 地球環境の保全に資する環境に優しい社会を創造するために、今後、大阪府が最優先に取り組むべき課題は何だと思いますか。



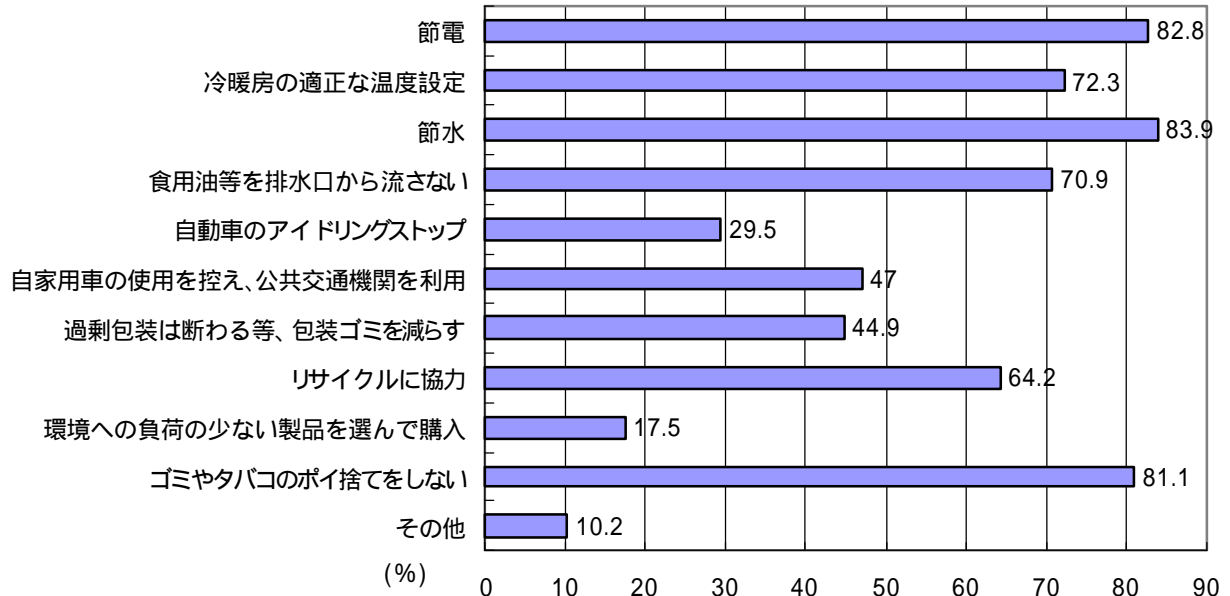
4 今後の環境施策の推進手段について

(質問9) 今後の環境施策の推進にあたっては、どのような手法に最も重点を置いて進めていくべきと思いますか。



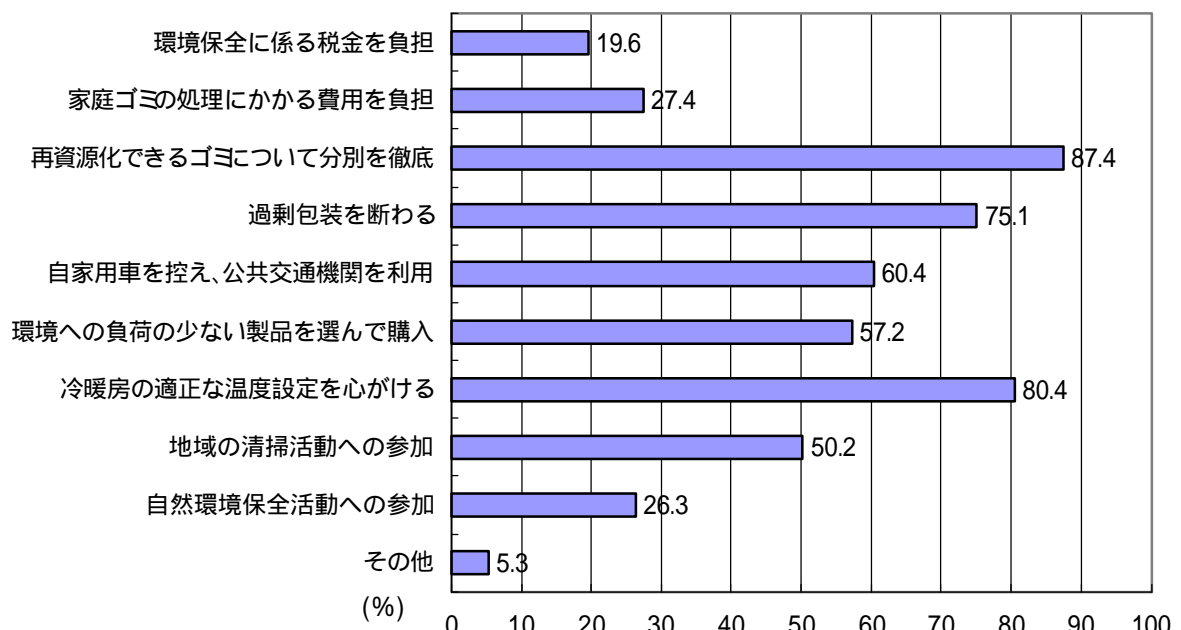
5 普段から実践している環境にやさしい活動について

(質問10) あなたが、環境への負荷を減らすために、普段から気をつけて実践していることは何ですか。(複数回答)



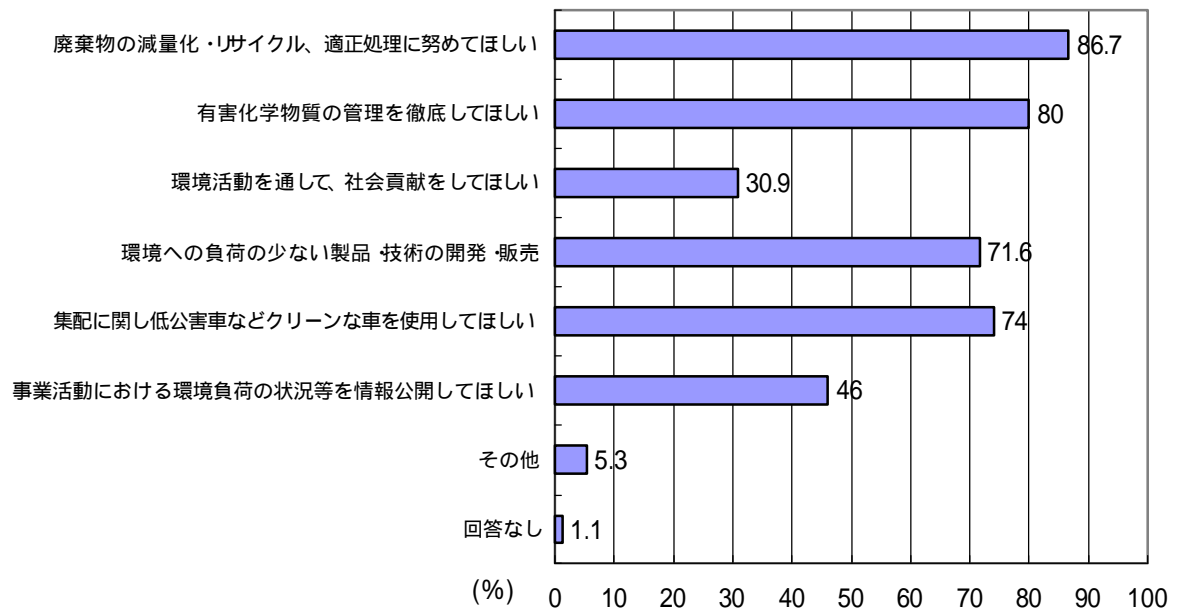
6 豊かな環境づくりに向けて協力できることについて

(質問11) 豊かな環境づくりに向けて、あなたは、今後どのような協力ができますか。(複数回答)



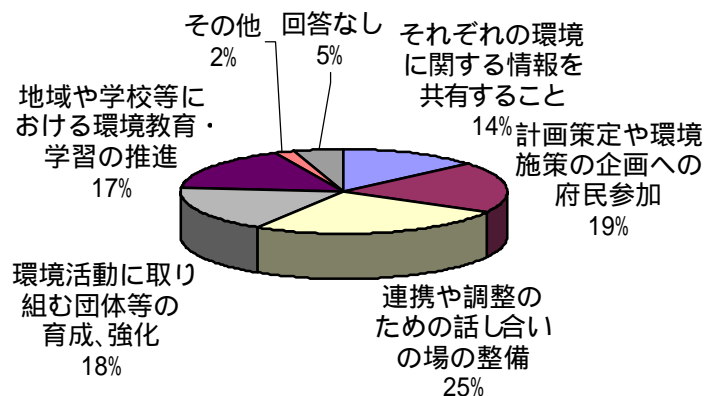
7 企業の役割について

(質問12) 近年、環境にやさしい活動に力を入れる企業・事業者が増えてきていますが、今後、企業・事業者に対して、特に望むことは何ですか。(複数回答)



8 府民・事業者・行政のパートナーシップについて

(質問13) 今日の環境問題は、日常生活のごく普段の活動に起因するものが多く、その解決に向けては、府民・事業者・行政が協働して取り組むことが重要だと言われています。あなたは、府民・事業者・行政のパートナーシップを構築するためには、特に何が必要だと思いますか。



(質問 1 4) 府民・事業者・行政が、それぞれの持つ環境情報を共有するためには、何が最も有効な手段だとお考えですか。

